

認知症者の在宅生活を維持する非訪問型の生活評価・介入システムの標準化に関する研究
—PA 標準化に向けた PA-ADL チェックリスト・撮影の手引きの妥当性の検証と
完成版の取り組み—

代表研究者 池田 学（国立大学法人大阪大学 大学院医学系研究科情報統合医学精神医学教室）
分担研究者 中村 雅之（国立大学法人鹿児島大学 学術研究院医歯学域医学系）
釜江(繁信)和恵（公益財団法人浅香山病院 精神科 認知症疾患医療センター）
石川 智久（国立大学法人熊本大学 大学院生命科学研究部）
佐藤 俊介（国立大学法人大阪大学 大学院医学系研究科情報統合医学精神医学教室）
松原 茂樹（国立大学法人大阪大学 工学研究科）
田平 隆行（鹿児島大学 医歯学域医学系）
堀田 牧（国立大学法人大阪大学 大学院医学系研究科情報統合医学精神医学教室）
永田 優馬（国立大学法人大阪大学 大学院医学系研究科情報統合医学精神医学教室）
石丸 大貴（国立大学法人大阪大学 医学部附属病院）

研究要旨：

本研究の非訪問型の生活評価および生活指導手段である Photo Assessment(PA)は、その標準化を目的に初年度は PA の評価指標の検討を行った。ADL とその ADL に関わる居室をペアとし、観察項目となる ADL 動作と環境因子の抽出を行い、本研究用の評価モデルとなる暫定版チェックリスト（PA-ADL チェックリスト）を作成した。PA-ADL チェックリストは試行を経て職種に関係なく高い評価の一致率を示したが、評価に必要な写真のアングルの統一や解釈を誤りやすい指示文言の改訂が課題となった。今年度は引き続き PA の標準化に向けて、①PA-ADL チェックリスト、②付随して使用する撮影の手引き、③スタッフマニュアル、の妥当性の検証を行い、指摘があった課題の修正より①～③の完成版作成を目的とした。

初年度の PA-ADL チェックリストの試行に参加した多職種を対象に、①～③の「わかりやすさ」「有用性」（③は除く）「使い勝手」についてアンケートを行った。その結果、職種に影響されることなく何れも同意率 70%以上を示し、修正の前段階である PA-ADL チェックリスト、撮影の手引きおよびスタッフマニュアルの妥当性が示唆された。次に、指示文言の表記に指摘があった PA-ADL チェックリストについては、評価が分かれる曖昧な表記は削除し、ADL 動作に関わる環境因子を具体的に示す表記に改訂を行った。写真の撮影アングルについては、撮影の手引きの全指示内容の見直しを行い、PA-ADL チェックリストに記載されている対象物が写真に収まる指示表記や見本写真の提示に改訂した。以上の修正を経て、PA-ADL チェックリスト、撮影の手引き、およびスタッフマニュアルの完成に至った。

本研究用の PA の標準化が整ったことから、従来の Online Management(O-MGT)を加えた非訪問型介入の実施が可能となった。今後は、本研究の対象者に向けた PA 評価と ZOOM 介入の実施を進め、非訪問型の評価・介入システムの効果検証に向けて介入実施を継続する。

A. 研究目的

認知症者の在宅生活を維持するためには、セルフケアを中心とした Basic Activities of Daily Living (BADL)、料理・服薬の管理など日常生活の応用動作である Instrumental Activities of Daily Living (IADL)などを包括した生活に関わる行為(ADL)について、いかに認知症者自身が住み慣れた環境で自立・維持できるか、もしくは、支援を受けながら継続できるかを適切に評価することが我々支援者に求められる。それゆえ、専門多職種による対象者の自宅訪問は、生活環境評価や生活機能評価、およびその生活指導を可能にし、極めて有効な手段であると考えられる。

一方、新型コロナウイルス感染蔓延期において自宅訪問は制限を余儀なくされたが、我々は認知症者の在宅生活の維持を目的に、専門職が患家に出向くことなく ADL や住環境の評価・生活指導を行うことができるよう、介護者に撮影を依頼した自宅写真に基づいて評価と指導を行う Photo Assessment (PA) (Ishimaru et al, 2022) と、患家と病院の専門職種をオンライン会議システム (ZOOM) でつなぎ、画面越しに生活指導を行う Online Management (O-MGT)を開発・試行した。いずれも遠隔による非訪問型の生活評価および介入指導が期待できるシステムである。

本研究は、感染症蔓延下以外にも、通常診療で通院や訪問が困難な患者や医療・介護資源が乏しい僻地において、PA と O-MGT が非訪問型の生活評価および生活指導のシステムとして汎用できるよう、PA と O-MGT の実施手順、効果の指標などの標準化を目的としている。

初年度は、PA の標準化を目的に、PA 先行例の後方視的検証を行った。その結果、居室写真は生活課題が可視化されやすく、生活評価に重要な視覚的情報であることが示された。一方、PA は評価者の職種や経験年数、聞き取り方や居室写真の着目点の違いによって評価に差が生じることが考えられたため、評価の指標となる環境因子の観察項目が抽出された PA の評価モデルの作成が課題とな

った。そこで、老年精神医学、認知症の経験がある本研究分担者・協力者の作業療法士 5 名が、認知症の日常生活及び生活の環境因子に関する先行研究を元に、「家の出入り－玄関」「食事の支度－台所」など、12 の ADL とその ADL に関わる居室をペアとし、「各 ADL－居室」に応じて観察項目となる ADL 動作と環境因子の抽出を行い、本研究用の評価モデルとなる環境因子の暫定版チェックリスト (PA-ADL チェックリスト) を作成した。

PA-ADL チェックリストの適性については、本研究の研究分担者・協力者の多職種、計 23 名に自験例から作成した模擬ケース 5 例で評価を試行し、検証を行った。その結果、全ての ADL 項目の工程・動作に関わる環境因子に関して、多くの項目で職種に関係なく高い一致率を示した。これは、写真情報の中から ADL を効率的かつ安全に遂行できる環境であるか、という点に絞った項目で構成されたことが理由と考えられた。しかし、一致度が低い項目も抽出されており、その原因として、写真の撮影アングルが揃っておらず、チェックしたい対象物の判別が難しかった点や、チェック項目の一部表現に曖昧さがあり、評価者間で指示解釈に不一致を伴う点が考えられた。これら原因から適切な修正を行い、PA-ADL チェックリストを完成させることが課題となった。

今年度は、初年度の試行による修正・検討途中の①PA-ADL チェックリスト、また、チェックリストに付随して使用した、②居室写真を撮影する家族介護者に向けて一貫した写真情報を提供していただくための撮影見本となる「撮影の手引き」、および③撮影する家族に向けて説明の手順を統一した「スタッフマニュアル」の妥当性の検証を行う。検証結果から課題を見直し、初年度の課題の修正も行い、①～③を本研究用の PA として完成させてその標準化を目指す。

①～③の完成によって、従来の O-MGT を加えた本研究用の非訪問型の介入システムが整うため、本研究の対象者に向けた PA 評価と ZOOM 介入の実施を進めていく。

B. 研究方法

PA-ADL チェックリスト、撮影の手引き、スタッフマニュアルの妥当性の検証

【対象】

本研究の研究分担者・協力者である医師7名、建築専門職1名、作業療法士8名、看護師3名、精神保健福祉士1名、理学療法士3名、の計23名。いずれも、初年度の模擬ケースを経験したスタッフである。

【方法】

2023年2月、対象者に試行で使用した①PA-ADL チェックリスト、②撮影の手引き、③スタッフマニュアルについて、それぞれ「わかりやすさ」「有用性」(③は除く)「使い勝手」に関する質問を設けたアンケートを送付した。同年4月末までを回答返却期間とし、回答のあった各項目の同意率70%以上を基準に定めた。

(倫理面への配慮)

本研究は、大阪大学医学部附属病院倫理審査委員会の承認を得て実施している(23274(T1)-2)

C. 研究結果

回収した回答結果を以下に示す(図1、2、3)。

①PA-ADL チェックリスト(回答率60.9%)

わかりやすさ79.0%、有用性100%、使い勝手86.0%。

②撮影の手引き(回答率82.6%)

わかりやすさ89.0%、有用性100%、使い勝手100%。

③スタッフマニュアル(回答率82.6%)

わかりやすさ100.0%、使い勝手89.0%。

いずれも同意率70%以上を示した。

D. 考察

アンケート結果より、PA-ADL チェックリストは「有用性」において100%だったが、「わかりやすさ」「使い勝手」はともに80%前後であった。医師と作業療法士・理学療法士の回答者の割合を踏まえると、ADL動作や関連環境に関する項目など、

従来、ADL評価や住環境評価を専門としているセラピストがより理解しやすい構成だったことが影響していると考えられた。また、撮影の手引きの「わかりやすさ」「有用性」はともに100%であった。家族介護者に向けてわかりやすい趣旨説明文や見本写真で構成されていたことから、撮影方法を共有しやすい手引きであることが示唆された。

スタッフマニュアルについても概ね全職種の了解を得られており、いずれも同意率70%以上を示したことから、修正の前段階であるPA-ADL チェックリスト、撮影の手引きおよびスタッフマニュアルにおいても妥当性はあると考えられた。

しかし、PA-ADL チェックリストおよび撮影の手引きは、初年度の課題に挙がった「写真の撮影アングルが揃っておらず、チェックしたい対象物の判別が難しかった点」「チェック項目の一部表現に曖昧さがあり、評価者によって解釈に差が生じる点」に関して検討途中であったため、妥当性を担保しながら本研究用のPA標準化に向けた修正作業を行った。

1. PA-ADL チェックリストの課題点を検討した完成版の作成

「チェック項目の一部表現に曖昧さがあり、評価者間で指示解釈に不一致を伴う点」については、チェック項目の指示文言に含まれる「十分なスペース」「手順が少ない」など容量や数量の程度を問う表記が、評価者間で判断・解釈が分かれる傾向にあり、適正な評価に影響が及ぶと考えられた。そのため、「十分」「少ない」など曖昧な表現は削除した。

また、改めて全チェック項目を見直してみると、指示の具体性に乏しい「～に関係のない物」という表記が、「D. 食事の支度」「I. 排泄」「J.-① 整容」「J.-② 脱衣と入浴」「K.洗濯と物干し」に使われていた。例えば、I.排泄の「トイレに関係のない物が置かれている」という表記では、そのADL動作に関連しない道具でADLが妨げられていないかを問う意図で表記したが、その道具が関係するかし

ないかを評価者が居室写真から判断することは難しいと考えられた。そこで、「トイレ動作を阻害する物が置かれている」など、ADL 動作に関わる環境因子を具体的に示す表記に改訂を行った (図 4)。その他項目にも指示解釈に不一致を伴うおそれがある表記が散見されたため、評価趣旨が損なわれないことを前提に、全チェック項目において評価者間に齟齬が生じないように見直しと修正を行い、PA-ADL チェックリストの完成に至った (表 1)。

2. 撮影の手引きの完成

初年度の PA-ADL チェックリスト試行において、「写真の撮影アングルが揃っておらず、チェックしたい対象物の判別が難しかった点」が挙げられた。試行ではチェック項目に関わる評価対象物が写真に写っていないケースがいくつか生じていたため、撮影の手引の全指示内容と構成の見直しを行った。

具体的には、建築専門職とともに居室の撮影アングルや方向、撮影に最低限必要な枚数など、撮影の基本を設定し、撮影を行う家族介護者がわかりやすい指示文言に表記を修正した。撮影アングルと指示文言に関しては、PA-ADL チェックリストに記載されている対象物が写真に収まるよう、撮影の指示表記や見本写真の提示に改訂した。また、居室の撮影順序を PA-ADL チェックリストの ADL の順所 (A~K) に合わせて再構成を行い、撮影する各居室ページの左上にチェックボックスを設け、撮影漏れがないよう撮影を終えたら印を入れる構成とした。他にも、家族介護者から回収した写真をスタッフが最終確認するページを追加するなど、撮影と写真回収が滞りなく行える構成に改訂した (図 5)。

3. スタッフマニュアルの完成

撮影する家族に向けて説明の手順を統一したスタッフ用マニュアルを、撮影マニュアルと同時に作成した (図 6)。

以上の修正を経て、PA-ADL チェックリスト、撮影の手引き、およびスタッフマニュアルの完成に至った。

E. 結論

本研究用の PA の標準化が整ったことから、従来の O-MGT を加えた非訪問型介入の実施が可能となった。今後は、本研究の対象者に向けた PA 評価と ZOOM 介入の実施を進めていく。

既に、分担・協力施設の全てにおいて対象者のリクルートおよび介入は進められており、現時点では介入終了 5 例、介入途中 4 例、介入予定 4 例である。また、リクルートにあがったものの同意に至らなかった例が 6 例報告されている。スタッフが対象者の同意取得や介入に要領を得るまでかかる時間や、作業療法士単独の介入、作業療法士・精神保健福祉士・看護師による複数介入などの介入パターンは異なるため、進捗に若干の差は生じるが、非訪問型の評価・介入が一貫性のある適切な生活支援システムとして実証できるよう、最終年度の介入効果検証に向けて評価・介入を継続していく。

F. 健康危険情報

なし

G. 研究発表

1. 論文発表

1. [Ikeda M](#), Toya S, Manabe Y, Yamakage H, Hashimoto M. Differences in the treatment needs of patients with dementia with Lewy bodies and their caregivers and differences in their physicians' awareness of those treatment needs according to the clinical department visited by the patients: a subanalysis of an observational survey study. *Alzheimers Res Ther.* 2024 Mar 14;16(1):59. doi: 10.1186/s13195-024-01419-6.
2. Umeda S, Kanemoto H, Suzuki M, Wada T, Suehiro T, Kakeda K, Nakatani Y, Satake Y, Yamakawa M, Koizumi F, Taomoto D, Hikida S, Hirakawa N, Sommerlad A, Livingston G, Hashimoto M, Yoshiyama K, [Ikeda M](#). Validation of the Japanese version

- of the Social Functioning in Dementia scale and COVID-19 pandemic's impact on social function in mild cognitive impairment and mild dementia. *Int Psychogeriatrics*. 2024 Mar 11:1-14. doi: 10.1017/S1041610224000401.
3. Mori E, Ikeda M, Iseki E, Katayama S, Nagahama Y, Ohdake M, Takase T. Efficacy and safety of donepezil in patients with dementia with Lewy bodies: results from a 12-week multicentre, randomised, double-blind, and placebo-controlled phase IV study. *Psychogeriatrics*. 2024 Mar 4. doi: 10.1111/psyg.13091.
 4. Mori E, Ikeda M, Ohdake M. Donepezil for dementia with Lewy bodies: meta-analysis of multicentre, randomised, double-blind, placebo-controlled phase II, III, and, IV studies. *Psychogeriatrics*. 2024 Mar 4. doi: 10.1111/psyg.13101.
 5. Watanabe Y, Miyazaki Y, Hata M, Fukuma R, Aoki Y, Kazui H, Araki T, Taomoto D, Satake Y, Suehiro T, Sato S, Kanemoto H, Yoshiyama K, Ishii R, Harada T, Kishima H, Ikeda M, Yanagisawa T. A deep learning model for the detection of various dementia and MCI pathologies based on resting-state electroencephalography data: A retrospective multicentre study. *Neural Netw*. 2024 Mar;171:242-250. doi: 10.1016/j.neunet.2023.12.009.
 6. Taomoto D, Sato S, Kanemoto H, Suzuki M, Hirakawa N, Takasaki A, Akimoto M, Satake Y, Koizumi F, Yoshiyama K, Takahashi R, Shigenobu K, Hashimoto M, Miyagawa T, Boeve B, Knopman D, Mori E, Ikeda M. Utility of the Japanese version of the Clinical Dementia Rating® plus National Alzheimer's Coordinating Centre Behaviour and Language Domains for sporadic cases of frontotemporal dementia in Japan. *Psychogeriatrics*. 2024 Mar 24(2): 281-294. doi: 10.1111/psyg.13072.
 7. Takasaki A, Hashimoto M, Fukuhara R, Sakuta S, Koyama A, Ishikawa T, Boku S, Ikeda M, Takebayashi M. Gesture imitation performance in community-dwelling older people: assessment of a gesture imitation task in the screening and diagnosis of mild cognitive impairment and dementia. *Psychogeriatrics*. 2024 Mar;24(2):404-414. doi: 10.1111/psyg.13086.
 8. Shinagawa S, Hashimoto M, Yamakage H, Toya S, Ikeda M. Eating problems in people with dementia with Lewy bodies: Associations with various symptoms and the physician's understanding. *Int Psychogeriatr*. 2024 Feb 26:1-11. doi: 10.1017/S1041610224000346.
 9. Satake Y, Taomoto D, Suzuki M, Shigenobu K, Kanemoto H, Yoshiyama K, Ikeda M. Complex cases with suspected dementia in the community need psychiatric support: Results from a nationwide survey in Japan. *Asian J Psychiatr*. 2024 Jan;91:103840. doi: 10.1016/j.ajp.2023.103840.
 10. Satake Y, Kanemoto H, Taomoto D, Suehiro T, Koizumi F, Sato S, Wada T, Matsunaga K, Shimosegawa E, Gotoh S, Mori K, Morihara T, Yoshiyama K, Ikeda M. Characteristics of very late-onset schizophrenia-like psychosis classified with the biomarkers for Alzheimer's disease: a retrospective cross-sectional study. *Int Psychogeriatr*. 2024 Jan;36(1):64-77. doi: 10.1017/S1041610222001132.
 11. Edahiro A, Okamura T, Arai T, Ikeuchi T, Ikeda M, Utsumi K, Ota H, Kakuma T, Kawakatsu S, Konagaya Y, Suzuki K, Tanimukai S, Miyanaga K, Awata S. What

- happens if your colleague was the first person to notice that you have young-onset dementia? *Geriatr Gerontol Int.* 2024 Jan;24(1):176-178. doi: 10.1111/ggi.14733.
12. Nagata C, Hata M, Miyazaki Y, Masuda H, Wada T, Kimura T, Fujii M, Sakurai Y, Matsubara Y, Yoshida K, Miyagawa S, Ikeda M, Ueno T. Development of postoperative delirium prediction models in patients undergoing cardiovascular surgery using machine learning algorithms. *Sci Rep.* 2023 Nov 30;13(1):21090. doi: 10.1038/s41598-023-48418-5.
 13. Figueroa D, Yamazaki R, Nishio S, Maalouly E, Nagata Y, Satake Y, Yamakawa M, Suzuki M, Kanemoto H, Ikeda M, Ishiguro H. Social robot for older adults with cognitive decline: a preliminary trial. *Front Robot AI.* 2023 Nov 24;10:1213705. doi: 10.3389/frobt.2023.1213705.
 14. Satake Y, Kanemoto H, Gotoh S, Akamine S, Suehiro T, Matsunaga K, Shimosegawa E, Yoshiyama K, Morihara T, Mori K, Ikeda M. Cerebrospinal fluid amyloid beta with amyloid positron emission tomography concordance rates in a heterogeneous group of patients including late-onset psychotic disorders: a retrospective cross-sectional study. *Psychogeriatrics.* 2023 Nov;23(6):1091-1093. doi: 10.1111/psyg.13024.
 15. Edahiro A, Okamura T, Arai T, Ikeuchi T, Ikeda M, Utsumi K, Ota H, Kakuma T, Kawakatsu S, Konagaya Y, Suzuki K, Tanimukai S, Miyanaga K, Awata S. What happens if your colleague was the first person to notice that you have young-onset dementia? *Geriatr Gerontol Int.* 2023 Nov 21. doi: 10.1111/ggi.14733. Epub ahead of print.
 16. Bianchetti A, Ikeda M, Mateos R, Mondini S, Rabheru K, Serrati C, De Leo D. The NIA-AA revised clinical criteria for Alzheimer's disease: are they too advanced? *Int Psychogeriatr.* 2023 Sep 27:1-3. doi: 10.1017/S1041610223000868. Epub ahead of print.
 17. Mo W, Yamakawa M, Takahashi S, Liu X, Nobuhara K, Kurakami H, Takeya Y, Ikeda M. Effect of sleep report feedback using information and communication technology combined with health guidance on improving sleep indicators in community-dwelling older people: a pilot trial. *Psychogeriatrics.* 2023 Sep;23(5):763-772. doi: 10.1111/psyg.12994.
 18. Toya S, Manabe Y, Hashimoto M, Yamakage H, Ikeda M. Questionnaire survey of satisfaction with medication for five symptom domains of dementia with Lewy bodies among patients, their caregivers, and their attending physicians. *Psychogeriatrics.* 2023 Sep;23(5):752-762. doi: 10.1111/psyg.12993.
 19. Kanemoto H, Mori E, Ikeda M. Response to the letter "The effect of Alzheimer's disease comorbidity in tap test response in idiopathic normal pressure hydrocephalus?" from Dr. Onder *et al.* *Int Psychogeriatr.* 2023 Sep;35(9):531-532. doi: 10.1017/S1041610221002738.
 20. Mori K, Shigenobu K, Beck G, Uozumi R, Satake Y, Suzuki M, Kondo S, Gotoh S, Yonenobu Y, Kawai M, Suzuki Y, Saito Y, Morii E, Hasegawa M, Mochizuki H, Murayama S, Ikeda M. A heterozygous splicing variant IVS9-7A > T in intron 9 of the MAPT gene in a patient with right-temporal variant frontotemporal dementia with atypical 4 repeat tauopathy. *Acta Neuropathol Commun.* 2023 Aug 10;11(1):

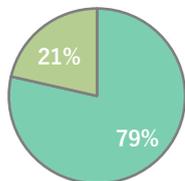
130. doi: 10.1186/s40478-023-01629-3.
21. Yuuki S, Hashimoto M, Koyama A, Matsushita M, Ishikawa T, Fukuhara R, Honda K, Miyagawa Y, Ikeda M, Takebayashi M. Comparison of caregiver burden between dementia with Lewy bodies and Alzheimer's disease. *Psychogeriatrics*. 2023 Jul;23(4):682-689. doi: 10.1111/psyg.12978. Epub 2023 Jun 4.
 22. Watanabe H, Hikida S, Ikeda M, Mori E. Aphasic mild cognitive impairment in prodromal dementia with Lewy bodies. *Front Neurol*. 2023 Apr 3;14:1128566. doi: 10.3389/fneur.2023.1128566.
 23. 池田 学, 石丸大貴, 永田優馬, 堀田 牧, 高崎昭博, 中牟田なおみ, 鈴木麻希. 神経変性疾患への対応の道しるべ：神経心理学的視点から *神経心理学* 39 (4) : 299-307, 2023
 24. 前西真梨子, 埜大幸, 佐藤俊介, 佐竹祐人, 鐘本英輝, 吉山顕次, 岩瀬真生, 橋本 衛, 池田 学. 幻聴と隣人への被害妄想が前景に立ったアルツハイマー型認知症の一例 *老年精神医学雑誌* 34(10): 993-999, 2023
 25. 池田 学. 認知症診療新時代の幕開けか? *臨床精神医学* 52(9): 1027-1031, 2023
 26. 森康 治, 池田 学. 前頭側頭型認知症における治療薬の開発状況 *臨床精神医学* 52(9): 1105-1108, 2023
 27. 吉山顕次, 池田 学. 軽度認知障害 *老年精神医学雑誌* 34(6): 529-535, 2023
 28. 畑真 弘, 宮崎友希, 高橋 隼, 城間千奈, 上野慶太, 石井良平, 柳澤琢史, 池田 学. シート型脳波計の認知症診療への応用について *臨床神経生理学* 51(3): 107-111, 2023
 29. 池田 学. アルツハイマー病のBPSD 今日の治療指針 Vol.66 (福井次矢, 高木 誠, 小室一成編) 医学書院, 東京, 1050-1051, 2024
 30. 池田 学. 神経心理学的検査 標準精神医学第9版 (水野雅文, 村井俊哉, 明智龍男編) 医学書院, 東京, 119-129, 2024
 31. 池田 学. 前頭側頭葉変性症の症候学 (症候学から見極める認知症, 池田 学編) 新興医学出版社, 東京, 65-75, 2024
 32. 池田 学. 神経認知障害群 第5巻 講座精神疾患の臨床5 (池田 学, 神庭重信, 松下正明編) 中山書店, 東京, 2023
2. 学会発表 (招待講演)
 1. Symposium National Dementia Plan in Asia “National Dementia Plan in Japan”2023 Asian Society Against Dementia Bandung, Indonesia, Sep 28-Oct 1, 2023 (WEB参加)
 2. Prenary session “Late onset psychosis / schizophrenia” 2023 IPA International Congress Lisbon, Portugal, Jun 29-July 2, 2023
 3. 第25回日本正常圧水頭症学会プレミーティングセミナー “iNPH”診断と治療政策の新しいステージ ～認知症大綱、認知症基本法の中で～ 2月16日, 大阪, 2024 (指定発言)
 4. 大阪総合病院精神医学研究会 第8回学術集会 特別公演「認知症診療新時代における総合病院精神科への期待」 2月10日, 大阪, 2024
 5. 全国障害者リハビリテーション研究集会2023 in 大阪 特別講演「ネットワークの大切さについて」11月29-30日, 大阪, 2023
 6. 日本精神科病院協会 令和5年度「認知症に関する研修会 (第30回)」 「認知症の症候学」11月16-17日, 東京, 2023
 7. 第57回日本作業療法学会 基調講演「新時代の認知症医療におけるOTの役割と期待」11月10-12日, 沖縄, 2023
 8. 第12回日本精神科医学会学術集会 特別講演 「認知症から地域における老年精神医療を考える」 10月12-13日, 熊本, 2023
 9. 第20回日本うつ病学会総会 教育講演「あらためて老年期うつ病を考える」 6月21日, 仙台, 2023

10. 第43回近畿作業療法学会 特別講演 「老年精神医療における作業療法への期待」 6月4日, 2023 (WEB参加)
 11. 第24回日本認知症ケア学会大会 特別講演 「新時代の認知症ケア」 京都, 6月3日-4日, 2023
- (シンポジウム)
1. 令和5年度 創薬サイエンス部門シンポジウム 脳疾患を克服するための脳科学研究・技術の最前線 「アルツハイマー病の疾患修飾療法から始まる新たな認知症治療戦略」 1月23日, 大阪大学大学院薬学研究科, 2024
 2. 全国障害者リハビリテーション研究集会 2023 特別講演「ネットワークの大切さについて」 シンポジウム アドバイザー「ライフステージに応じた切れ目ない支援」～ネットワークの構築について考える～11月30日, 大阪, 2023
 3. 第42回日本認知症学会学術集会 市民公開講座「共生社会と認知症医療」 11月26日, 奈良, 2023
 4. 第42回日本認知症学会学術集会 会長講演 「老年期の幻覚・妄想からみた神経変性疾患と精神疾患の連続性」 11月24-26日, 奈良, 2023
 5. 第41回日本神経治療学会 シンポジウム「アルツハイマー病の疾患修飾療法登場を見据えた今後の認知症医療について」 「MCIや進行期認知症に対する非薬物療法」 11月3-5日, 東京, 2023
 6. 第38回日本老年精神医学会 シンポジウム 「アルツハイマー病疾患修飾薬をめぐる諸課題」 「総括」 10月13-14日, 東京, 2023
 7. 第38回日本老年精神医学会 小阪憲司先生メモリアルシンポジウム 「老年精神医学への貢献」 10月13-14日, 東京, 2023
 8. 第47回日本神経心理学会学術集会 理事長講演「神経心理学を学, 活かす, 楽しむ-理事長の独り言」 9月7-8日, 高知, 2023
 9. 第119回日本精神神経学会学術総会 シンポジウム 「進化精神医学」の現在と展開 「老年精神医学と進化人類学」 6月22-24日, 横浜, 2023
 10. 第38回春季日本老年精神医学会 シンポジウム アルツハイマー病疾患修飾薬の社会実装をめぐる 「認知症の精神科医療への影響と今後の展望」 6月16-18日, 2023
 11. 第38回春季日本老年精神医学会 教育講演 「レビー小体病から老年期精神疾患を考える」 6月16-18日, 2023
- H. 知的財産権の出願・登録状況
(予定を含む。)
1. 特許取得
なし
 2. 実用新案登録
なし
 3. その他
なし

PA-ADL チェックリスト、撮影の手引き、スタッフマニュアルの妥当性の検証結果

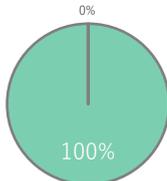
暫定版PA-ADLチェック表 アンケート

質問 1 : 「わかりやすさ」



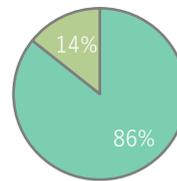
■ 1-3で評点した割合 (positive)
■ 4-6で評点した割合 (negative)

質問 2 : 「有用性」



■ 1-3で評点した割合 (positive)
■ 4-6で評点した割合 (negative)

質問 3 : 「使い勝手」



■ 1-3で評点した割合 (positive)
■ 4-6で評点した割合 (negative)

回答率 60.9%

グループ毎	1-3の割合	4-6の割合
PT・OT	86%	14%
Ns	50%	50%
Dr	67%	33%
PSW	100%	0%
工学	100%	0%

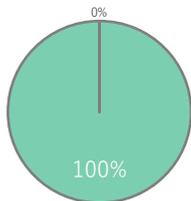
100%	0%
100%	0%
100%	0%
100%	0%
100%	0%

100%	0%
50%	50%
67%	33%
100%	0%
100%	0%

(図 1) PA-ADL チェックリストの結果

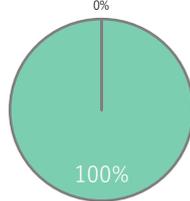
撮影の手引き アンケート

質問 1 : 「わかりやすさ」



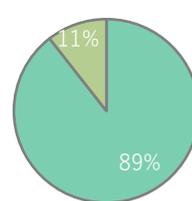
■ 1-3で評点した割合 (positive)
■ 4-6で評点した割合 (negative)

質問 2 : 「有用性」



■ 1-3で評点した割合 (positive)
■ 4-6で評点した割合 (negative)

質問 3 : 「使い勝手」



■ 1-3で評点した割合 (positive)
■ 4-6で評点した割合 (negative)

回答率 82.6%

グループ毎	1-3の割合	4-6の割合
PT・OT	100%	0%
Ns	100%	0%
Dr	100%	0%
PSW	100%	0%
工学	100%	0%

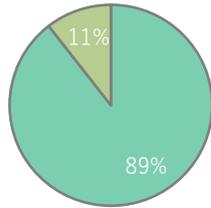
100%	0%
100%	0%
100%	0%
100%	0%
100%	0%

90%	10%
100%	0%
100%	0%
100%	0%
0%	100%

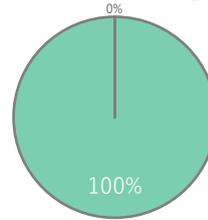
(図 2) 撮影の手引きの結果

スタッフマニュアル アンケート

質問1 「わかりやすさ」



質問2 「使い勝手」



■ 1-3で評点した割合 (positive) ■ 4-6で評点した割合 (negative)

■ 1-3で評点した割合 (positive) ■ 4-6で評点した割合 (negative)

回答率 82.6%

グループ毎

1-3の割合 : 4-6の割合

PT・OT

80% : 20%

100% : 0%

Ns

100% : 0%

100% : 0%

Dr

100% : 0%

100% : 0%

PSW

100% : 0%

100% : 0%

工学

100% : 0%

100% : 0%

(図3) スタッフマニュアルの結果

ADL 動作に関わる環境因子を具体的に示す表現に改訂した例

I. 排泄(トイレ周辺)

改訂前

		環境特性		
		<input type="checkbox"/> 外開きドア	<input type="checkbox"/> 内開きドア	<input type="checkbox"/> 引き戸
排泄姿勢・後処理まで		<input type="checkbox"/> 和式	<input type="checkbox"/> 洋式	<input type="checkbox"/> レバー式
		<input type="checkbox"/> ボタン・パネル式	<input type="checkbox"/> 手すり	
		工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
① 効率的観点 高・低いずれかに必ずチェックしてください		<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる (高・低)	<input type="checkbox"/> 座位で手が届く範囲に洗浄レバー/ボタン類がある	<input type="checkbox"/> 洗浄ボタンが複数ある
		<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える (高・低)	<input type="checkbox"/> トイレに関連のない物が置かれている	
		<input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
② 安全性の観点 高・低いずれかに必ずチェックしてください		<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク (高・低)	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりが必要な手すりがある	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりに必要なスペースが確保されている
		<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (高・低) (火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> トイレに関連のない物が置かれている	<input type="checkbox"/> 方向転換できるスペースがある
		<input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> トイレマットがある	<input type="checkbox"/> スリッパの履き替えがある
			<input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある	<input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている



I. 排泄(トイレ周辺)

改訂後

		環境特性		
		<input type="checkbox"/> 外開きドア	<input type="checkbox"/> 内開きドア	<input type="checkbox"/> 引き戸
排泄と後処理		<input type="checkbox"/> 和式	<input type="checkbox"/> 洋式	<input type="checkbox"/> レバー式
		<input type="checkbox"/> ボタン・パネル式	<input type="checkbox"/> 手すり	
		工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
① 効率的観点 高・低いずれかに必ずチェックしてください		<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる	<input type="checkbox"/> 座位で手が届く範囲に洗浄レバー/ボタン類がある	<input type="checkbox"/> 洗浄ボタンが複数ある
		<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える	<input type="checkbox"/> トイレ動作を阻害する物が置かれている (効率面)	
		<input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
② 安全性の観点 高・低いずれかに必ずチェックしてください		<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりを補助する手すりがある	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりに必要なスペースが確保されている
		<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> トイレ動作を阻害する物が置かれている (安全面)	<input type="checkbox"/> 方向転換できるスペースがある
		<input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> トイレマットがある	<input type="checkbox"/> スリッパの履き替えがある
			<input type="checkbox"/> 換気ができる窓/開口部がある	<input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある
			<input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	

(図4) 例) I.排泄のチェック項目の改訂 (赤字)

上段 (改訂前): トイレに関連のない物が置かれている・座り/立ち上がりが必要な手すりがある

下段 (改訂後): トイレ 動作を阻害する物 が置かれている・座り/立ち上がり を補助する手すり がある

PA-ADL チェックリスト完成版

A. 家の出入り(エントランス・玄関周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 片開きドア <input type="checkbox"/> 上がり框 (腰かけられる高さ30cm程度)	<input type="checkbox"/> 引き戸 <input type="checkbox"/> 上がり框 (20cm未満)	
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
玄関の出入り・靴の着脱	① 効率的観点	<input type="checkbox"/> 施錠が複数箇所ある	
	高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> 住人の数以上の靴が出されている	
	<input checked="" type="checkbox"/> 動作に時間がかかる 低	<input type="checkbox"/> 靴や傘以外の物で占められている場所がある	
	<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える		
	<input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
	② 安全性の観点	<input type="checkbox"/> 室内錠/チェーンがある	
	高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> 靴の着脱動作を補助する手すりがある	
	<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク	<input type="checkbox"/> 椅子や上がり框など腰をかけて着脱できる場所がある	
	<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> 玄関マットが敷かれている	
	<input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> スリッパの履き替えがある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある	

B. くつろぐ(リビング、自室など)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 畳 <input type="checkbox"/> 座式 <input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> フローリング <input type="checkbox"/> 椅子式 <input type="checkbox"/> パソコン	
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
趣味や余暇で過ごす・日中よく過ごす場所	① 効率的観点	<input type="checkbox"/> 趣味/余暇に使う道具や物が見えるところに置いてある	
	高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> テレビ、電気などのリモコンが見えるところに置いてある	
	<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる	<input type="checkbox"/> 趣味/余暇を過ごすためのスペースがある	
	<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える		
	<input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
	② 安全性の観点	<input type="checkbox"/> (イス) 足底が床につく高さがある/ (座) 足を崩した姿勢でもくつろげる卓の高さがある	
	高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりを補助するささえや手の置き場がある	
	<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりに必要なスペースが確保されている	
	<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> エアコン、ストーブ、扇風機など冷暖房設備がある	
	<input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 換気ができる窓/開口部がある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	

C. 食事(ダイニング周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 畳 <input type="checkbox"/> 座式 <input type="checkbox"/> ラジオ	<input type="checkbox"/> フローリング <input type="checkbox"/> 椅子式	
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
着座して食事をとる	① 効率的観点	<input type="checkbox"/> 食事をとるための卓上スペースがある	
	高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> テーブル上が整理されている	
	<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる	<input type="checkbox"/> テーブルとテーブル上の物が同色系でまとめられている	
	<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える		
	<input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
	② 安全性の観点	<input type="checkbox"/> (イス) 足底が床につく高さがある/ (座) 足を崩した姿勢でも食事がとれる卓の高さがある	
	高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりを補助するささえや手の置き場がある	
	<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりに必要なスペースが確保されている	
	<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある	
	<input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	

D. 食事の支度(台所周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> ガスコンロ(自動消火装置付き) <input type="checkbox"/> ガス警報器	<input type="checkbox"/> ガスコンロ(装置なし) <input type="checkbox"/> 造り付の収納	
調理の準備・片付け	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 水仕事に必要なシンクスペースが確保されている <input type="checkbox"/> 生ごみや洗っていない食器が放置されたままになっている <input type="checkbox"/> 調理作業に必要な調理台のスペースが確保されている <input type="checkbox"/> 煮炊き作業に必要なコンロスペースが確保されている <input type="checkbox"/> シンク⇔コンロ⇔調理台などの動線が確保されている <input type="checkbox"/> 調理器具や食器・食材が食器棚/収納棚に収まっている 同じ種類の調理器具が重複している
② 安全性の観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 布・油・袋・紙などコンロ周辺に引火物がある <input type="checkbox"/> シンク/コンロ/調理台に物が積まれている <input type="checkbox"/> 台所マットが敷かれている <input type="checkbox"/> 換気ができる窓/開口部がある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	

E.生活の管理(冷蔵庫/ゴミ分別/郵便物)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 2ドア <input type="checkbox"/> 3ドア以上	<input type="checkbox"/> 専用冷凍庫	
冷蔵庫内の管理	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 保存容器に食品名/日付などのラベル表示がある <input type="checkbox"/> 冷蔵庫の容量に見合った貯蔵量 <input type="checkbox"/> 重複した食料品を過剰に貯蔵している
② 安全性の観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 萎びた野菜が貯蔵されている <input type="checkbox"/> 食料品以外の物が貯蔵されている <input type="checkbox"/> 冷蔵庫の上に物が積まれている	
ごみの分別と保管	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 台所周辺 <input type="checkbox"/> 勝手口周辺	<input type="checkbox"/> ベランダ	
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> ゴミの種類別にゴミ箱が分類されている <input type="checkbox"/> ゴミの分別/収集動作に必要なスペースが確保されている <input type="checkbox"/> ゴミ箱にラベル表示がある <input type="checkbox"/> ゴミ出しカレンダーがある
② 安全性の観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> ゴミ箱の容量以上にゴミを保管している <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるようなゴミや物が置かれている	
郵便物・重要書類の管理	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> テーブル/卓上 <input type="checkbox"/> キャビネット	<input type="checkbox"/> 書類ケース	
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点	高・低いずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 郵便物・書類を置く場所が決まっている <input type="checkbox"/> 郵便物や書類を分類して置いている

F.くすりの管理(保管場所周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 寝室 <input type="checkbox"/> 台所	<input type="checkbox"/> リビング <input type="checkbox"/> 洗面所	
くすりの準備・服薬・管理	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点 高・低いいずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> くすりを空き箱やカゴなどに入れて一まとめにしている <input type="checkbox"/> 薬カレンダーやピルケースなど管理専用の道具を使用している <input type="checkbox"/> くすりを一まとめにした箱や薬カレンダーが見えるところに置いてある <input type="checkbox"/> くすりの管理道具の近くに小分け用のハサミ/パンチがある <input type="checkbox"/> くすりの管理道具の近くに時計やカレンダーがある	
	② 安全性の観点	<input type="checkbox"/> くすりの管理道具の近くに眼鏡や虫眼鏡などの補助具がある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯でくすりを確認できる明るさがある <input type="checkbox"/> くすりを飲むスペースが確保されている	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		

G.着替え(クローゼット、たんす)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> ウォークインクローゼット <input type="checkbox"/> 洋服ダンス <input type="checkbox"/> ハンガーラック	<input type="checkbox"/> 造り付のクローゼット/棚 <input type="checkbox"/> 和ダンス	
着たい服を取り出して着替える・しまう	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点 高・低いいずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 衣類はタンスやクローゼットに収まっている <input type="checkbox"/> 収納にラベルが貼られている <input type="checkbox"/> 着脱動作に必要なスペースがクローゼット前などに確保されている <input type="checkbox"/> 衣類が床、椅子などに積まれている	
	② 安全性の観点	<input type="checkbox"/> 腰をかけて着脱できる場所がある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		

H.就寝(寝室、ベッド周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 布団 <input type="checkbox"/> 畳 <input type="checkbox"/> カーテン/ブラインド	<input type="checkbox"/> マットレス <input type="checkbox"/> フローリング <input type="checkbox"/> テレビ	
入床・離床	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
	① 効率的観点 高・低いいずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()	<input type="checkbox"/> 寝具を広げられるスペースがある <input type="checkbox"/> 枕元に照明スイッチ/リモコン類がある <input type="checkbox"/> カーテンや照明器具で部屋の照度を調整できる <input type="checkbox"/> 就寝以外の使用目的を兼ねている (仏間、物置など)	
	② 安全性の観点	<input type="checkbox"/> 寝床からの起居/立ち上がりを補助するささえや手の置き場所がある <input type="checkbox"/> 枕元や足元に照明がある <input type="checkbox"/> エアコン、ストーブ、扇風機など冷暖房設備がある <input type="checkbox"/> 換気ができる窓/開口部がある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください <input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		

I. 排泄(トイレ周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 外開きドア <input type="checkbox"/> 和式 <input type="checkbox"/> ボタン・パネル式	<input type="checkbox"/> 内開きドア <input type="checkbox"/> 洋式 <input type="checkbox"/> 手すり	<input type="checkbox"/> 引き戸 <input type="checkbox"/> レバー式
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
排泄と後処理	① 効率的观点	<input type="checkbox"/> 座位で手が届く範囲に洗浄レバー/ボタン類がある <input type="checkbox"/> 洗浄ボタンが複数ある <input type="checkbox"/> トイレ動作を阻害する物が置かれている(効率面)	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください		
	<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
	② 安全性的观点	<input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりを補助する手すりがある <input type="checkbox"/> 座り/立ち上がりが必要なスペースが確保されている <input type="checkbox"/> 方向転換できるスペースがある <input type="checkbox"/> トイレ動作を阻害する物が置かれている(安全面) <input type="checkbox"/> トイレマットがある <input type="checkbox"/> スリッパの履き替えがある <input type="checkbox"/> 換気ができる窓/開口部がある <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください		
	<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		

J.-① 整容(洗面所周辺)

	環境特性		要確認事項
	<input type="checkbox"/> 2ハンドル水栓(左右のハンドルをひねる) <input type="checkbox"/> 鏡 <input type="checkbox"/> コンセント	<input type="checkbox"/> 単水栓(1ハンドルをひねる) <input type="checkbox"/> 鏡うら収納 <input type="checkbox"/> 洗面台下収納	<input type="checkbox"/> レバー式(上下左右操作) <input type="checkbox"/> 鏡よこ収納(造り付) <input type="checkbox"/> タオルハンガー
	工程・動作の質	工程・動作にかかわる環境因子	
洗顔・歯磨き・整髪	① 効率的观点	<input type="checkbox"/> 収納にラベルが貼ってある <input type="checkbox"/> 住人の数以上の洗面・整容用品が出ている <input type="checkbox"/> 洗面・整容用品が収納棚に収まっている <input type="checkbox"/> 水栓の周りに物が置かれている	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください		
	<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる <input type="checkbox"/> 動作エラーが増える <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		
	② 安全性的观点	<input type="checkbox"/> 整容動作に必要な洗面台/鏡の高さが確保されている <input type="checkbox"/> 整容動作に必要なスペースが確保されている <input type="checkbox"/> 水栓に水/お湯を示す色やマークが示されている <input type="checkbox"/> バスマットが敷かれている <input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある <input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている	
	高・低いいずれかに必ずチェックしてください		
	<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク <input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク (火災、物品落下などによるケガ) <input type="checkbox"/> 他の問題 ()		

J.-② 脱衣と入浴(浴室・脱衣所周辺)

	環境特性		要確認事項
	浴室への出入り・入浴動作・体の拭き取り	<input type="checkbox"/> 内開きドア	<input type="checkbox"/> 折れ戸
<input type="checkbox"/> サーモスタット水栓(温度目盛り付きのレバー式)			<input type="checkbox"/> 手すり
<input type="checkbox"/> 2ハンドル水栓(左右のハンドルをひねる)		<input type="checkbox"/> ユニットバス	<input type="checkbox"/> 据え置き浴槽
工程・動作の質		工程・動作にかかわる環境因子	
① 効率的观点		<input type="checkbox"/> タオルの置き場所がある	
高・低いずれかに必ずチェックしてください		<input type="checkbox"/> 着替えの置き場所がある	
<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる		<input type="checkbox"/> シャンプー類にラベルが貼ってある	
<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える		<input type="checkbox"/> 入浴動作を阻害する物が置かれている(効率面)	
<input type="checkbox"/> 他の問題()		<input type="checkbox"/> 着脱動作を阻害する物が置かれている(効率面)	
② 安全性の観点		<input type="checkbox"/> 暖房設備がある	
高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> 浴室の出入りに手すりがある		
<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク	<input type="checkbox"/> 浴槽の出入りに手すりがある		
<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク(火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> 浴槽のまたぎ込みを支えが必要な深さがある		
<input type="checkbox"/> 他の問題()	<input type="checkbox"/> 水やお湯の温度設定ができる水栓/パネル設備がある		
	<input type="checkbox"/> 洗体動作に必要なスペースが確保されている		
	<input type="checkbox"/> 浴室内に浴槽洗剤やモップなどの掃除道具が置かれている		
	<input type="checkbox"/> 体を拭き上げるスペースが確保されている		
	<input type="checkbox"/> バスマットが敷かれている		
	<input type="checkbox"/> 着脱動作に必要なスペースが確保されている		
	<input type="checkbox"/> 腰をかけて着脱できる場所がある		
	<input type="checkbox"/> 換気ができる窓/開口部がある		
	<input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある		
	<input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている		

K.洗濯と物干し(洗濯機、物干し場周辺)

	環境特性		要確認事項
	洗濯機の操作・洗濯物の取り込み	<input type="checkbox"/> 二層式	<input type="checkbox"/> 全自動タテ型
<input type="checkbox"/> セパレート乾燥機		<input type="checkbox"/> ベランダ/庭物干し	<input type="checkbox"/> 室内物干し
<input type="checkbox"/> 粉状洗剤		<input type="checkbox"/> 液状洗剤	<input type="checkbox"/> ジェルボール洗剤
工程・動作の質		工程・動作にかかわる環境因子	
① 効率的观点		<input type="checkbox"/> 複数の種類・形状(粉状、液状、ジェルボール型)の洗剤がある	
高・低いずれかに必ずチェックしてください		<input type="checkbox"/> 操作スイッチにシール(テープ)が貼ってある	
<input type="checkbox"/> 動作に時間がかかる		<input type="checkbox"/> 洗濯に関係のない物が周辺に置かれている	
<input type="checkbox"/> 動作エラーが増える		<input type="checkbox"/> 洗濯機から洗濯物を取り出せるスペースがある	
<input type="checkbox"/> 他の問題()			
② 安全性の観点		<input type="checkbox"/> 洗濯機のプラグ/アース線が挿入されている	
高・低いずれかに必ずチェックしてください	<input type="checkbox"/> 洗濯機の上スペースに物があふれている		
<input type="checkbox"/> 転倒・転落のリスク	<input type="checkbox"/> 洗濯物を干すスペースが確保されている		
<input type="checkbox"/> 家庭内事故のリスク(火災、物品落下などによるケガ)	<input type="checkbox"/> 外履きへの履き替えがある		
<input type="checkbox"/> 他の問題()	<input type="checkbox"/> 自然光や点灯による明るさがある		
	<input type="checkbox"/> 床、足元に進路を妨げるような物が置かれている		

(表1) PA-ADL チェックリスト完成版

撮影の手引き完成版

撮影の手引き

(依頼施設)

(担当) (連絡先)

1. 撮影時の確認とその他のお願い (p1)
2. 撮影項目 (p2)

A) 自宅の外観・玄関・階段	C) ダイニング・食堂
B) リビング・居間	E) ゴミ箱・郵便物
D) 台所・冷蔵庫	G) クローゼット・たんす
F) くすりの管理	I) トイレ
H) 寝室	L) 仏間
J) 洗面所・脱衣所・洗濯機周辺・浴室	
K) 庭・ベランダ	M) その他 (生活補助具・家電など)
3. 住宅見取り図 (p16)
4. カメラの操作方法 (p17)
5. 撮影終了チェック (p18)

依頼日：令和 年 月 日

ご署名： _____ 様

説明者 ()

回収予定日：令和 年 月 日

※回収・確認者氏名 ()

1. 撮影時の確認とその他のお願い

この研究は、訪問スタッフが自宅訪問ができない場合でも、ご家族様が撮影された自宅写真をもとに患者様の生活評価が可能となる支援の確立を目的としています。

そのため、ご家族様による患者様の自宅撮影のご協力をお願いいたします。

- ① 撮影の手引きは全部で19ページあります。
撮影していただきたい項目は**全部で22項目**です。
- ② 各お部屋の撮影について、**天井と床を含めて**部屋全体がわかるように、**照明をつけて**可能な範囲で2方向 (入り口側とその反対側) から撮影してください。
2枚以上撮影していただけますと助かります。
- ③ **リビング・居間(p4)**については撮影以外に趣味活動を伺う欄があります。わかる範囲でご回答ください。
- ④ 撮影項目ごとに、チェック用の『□』があります。
撮影忘れがないように**撮影済みのお部屋には『✓』の印を入れて**ください。
- ⑤ 各お部屋の位置関係を把握するために、自宅の見取り図を描いていただくページがあります。
お部屋同士の位置関係がわかる範囲で結構ですので、例を参照にお描きください。

- ⑥ 回収日にこの「撮影の手引」とデジタルカメラを回収します。

(撮影/写真について)

- 撮影の手引きに沿って撮影をお願いいたしますが、指示された居室を撮影したくない場合は、撮影されなくて結構です。
- 撮影された写真に個人が特定される顔写真、遺影、表札、電話番号など個人情報に関する内容が写り込んでいないか、回収時に一通り確認いたします。
確認された場合は、ご家族様と確認のもと画像処理を行って使用の許可をいただけるか伺います。
- 使用許可をいただけない場合は、ご家族様立会いのもと、その写真データのみ削除いたします。

- ⑦ この説明を聞いてわからないことがあればお尋ねください。また、自宅に帰られた後でもわからないことや確認されたいことがあれば、下記まで遠慮なくご連絡ください。

担当施設名：

電話：

担当者：

A. 自宅の外観・玄関・階段

外観



家全体がわかる範囲で前面道路から外観を2方向から撮影してください

玄関



A：室内側から扉方向を撮影してください

B：室外から玄関扉を開けて室内側を撮影してください

A.自宅の外観・玄関・階段

階段



上り方向と下り方向から撮影してください

4

B.リビング・居間

リビング・居間



普段座っている場所を中心に(矢印)部屋全体がわかるように撮影してください

※3枚以上であれば枚数は問いません

※趣味・余暇に関する質問（リビング・居間に関して）

1. 患者様が行われている趣味活動について、あてはまるものに丸を入れてください

- | | |
|---|------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 囲碁・将棋など卓上ゲーム | <input type="checkbox"/> 絵画・塗り絵 |
| <input type="checkbox"/> 楽器の演奏 | <input type="checkbox"/> 編み物・裁縫 |
| <input type="checkbox"/> TVドラマ・TVスポーツ観戦 | <input type="checkbox"/> 読書 |
| <input type="checkbox"/> 書道・習字 | <input type="checkbox"/> 音楽鑑賞・カラオケ |
| <input type="checkbox"/> カメラ・写真 | <input type="checkbox"/> DIY・木工作业 |
| <input type="checkbox"/> その他（ ） | |

2. 1.に丸がある趣味活動のための道具は、リビング・居間に置かれていますか？

- はい いいえ わからない

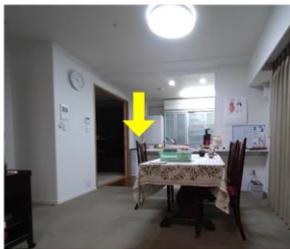
3. 1.に丸がある趣味活動は、リビング・居間で行われていますか？

- はい いいえ わからない

5

C.ダイニング・食堂

ダイニング・食堂



普段座っている場所を中心に(矢印)部屋全体がわかるように撮影してください

※3枚以上であれば枚数は問いません

6

D.台所・冷蔵庫

台所



A：冷蔵庫やゴミ箱が入るように撮影してください ※3枚以上であれば枚数は問いません

B：コンロは全体の撮影と、鍋を置かずに火口単体を撮影してください

冷蔵庫



A：冷蔵庫全体を撮影してください

B：扉を開けた状態で冷蔵室・野菜室・冷凍庫などを撮影してください

7

E.ゴミ箱・郵便物

ゴミ箱



- ・ゴミ箱の全体がわかるように保管場所を含めて撮影してください
- ・室外の保管場所があれば撮影をしてください

郵便物・書類

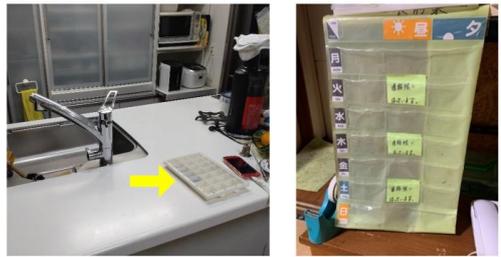


- 郵便物や書類の保管場所など一時的な置き場も含めて撮影してください

8

F.くずりの管理

くずりの管理



- ・薬の保管場所を含めた居室全体を撮影してください
- ・薬を管理している道具を撮影してください

9

G.クローゼット・たんす

クローゼット・たんす



- ・衣類収納の部屋全体を撮影してください ※3枚以上であれば枚数は問いません
- ・本人が使うクローゼット・たんすの全体と、その中を撮影してください

H.寝室

寝室

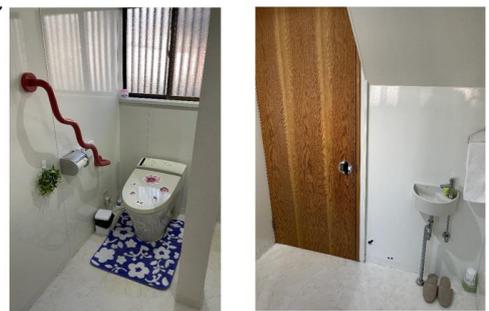


- ・ベッドを中心に部屋全体を撮影してください ※3枚以上であれば枚数は問いません
- ・枕元に照明スイッチ・リモコン類があれば撮影してください
- ・エアコン、ストーブなど使用している冷暖房設備を含めて撮影してください

10

I.トイレ

トイレ



- 便器や洗浄レバーが入るようにトイレ全体を撮影してください
- ※3枚以上であれば枚数は問いません

11

J.洗面所・脱衣所・浴室

洗面所



洗面台全体と患者様の歯ブラシや洗面道具の収納場所を撮影してください
※3枚以上であれば枚数は問いません

脱衣所



・洗面台や洗濯機が入るように撮影してください ※3枚以上であれば枚数は問いません
・浴室の扉を開けて浴室との敷居が入るように撮影してください
・患者様のタオルと着替えがあれば撮影してください

12

J.洗面所・脱衣所・浴室

浴室



・入口側から浴槽と洗い場、イスなどが入るように浴室全体を撮影してください
※3枚以上であれば枚数は問いません
・患者様のシャンプー類や洗体用具、その置き場所を撮影してください

K.洗濯機・ベランダ/庭

洗濯機



・洗濯機全体と操作ボタン、洗剤の置き場所がわかるように撮影してください
※3枚以上であれば枚数は問いません
・プラグやアースの差し込み状態について撮影してください

13

K.洗濯機・ベランダ/庭

ベランダ/庭



・室内との段差、外履き靴がわかるように撮影をしてください
・屋外で洗濯物を干す場合は、物干し台などを含めて撮影してください

L.仏間

仏間



・仏壇を含めた部屋全体を撮影してください
・お線香、ろうそくがわかるようにお仏壇全体を撮影してください

14

M.その他（生活補助具・家電など）

生活補助具



・補聴器、杖、インスリン注射針などご本人が使用している機器で**操作が難しくなった**機器を撮影してください

生活家電



操作が不得手になってきた生活家電を撮影してください

15

M.その他（生活補助具・家電など）

その他

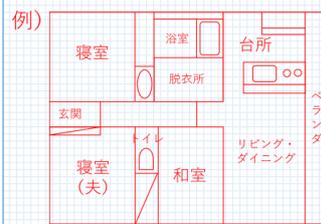


- ・物の出し入れが難しい場所、転びやすい場所など他に気になる部屋や場所を撮影してください
- ・飼っている動物や関連する物などがあれば撮影してください

お部屋の撮影以外で、生活全般で困っていることやお尋ねになりたいことなどがございましたら、ご記入ください。

16

3.住宅見取り図



お部屋同士の位置関係がわかる範囲で結構ですので、**チェック欄**例を参照に見取り図をお描きください

17

4.カメラの操作方法

①電源をつける



ボタンを押して
カメラを起動
(電源がつくとレンズが
前に出ます)

②写真を撮る



ボタンを押すと
写真が撮影できます

③撮った写真を確認する



撮影した写真を
確認できます
(もう一度押すと撮影モード)

ページを送ります

※SDカードは抜きとらずにそのままにしてください

18

5.撮影終了チェック

大変お疲れさまでございました。
お部屋の撮影から見取り図の書き出しまでを終えていただき、
ありがとうございます。
終了にあたって、撮り忘れなどがないか、以下を参照にご確認
をお願いいたします。

① 以下の撮影項目に終了のチェックを入れていますか？

- A) 自宅の外観・玄関・階段
B) リビング・居間 C) ダイニング・食堂
D) 台所・冷蔵庫 E) ゴミ箱・郵便物
F) くすりの管理 G) クローゼット・たんす
H) 寝室 I) トイレ
J) 洗面所・脱衣所・洗濯機周辺・浴室
K) 庭・ベランダ L) 仏間
M) その他（生活補助具・家電など）

② リビング・居間(p4)の趣味活動は回答していますか？

③ 住宅の見取り図を描き終わりましたか？

④ 次回、持参していただく物は以下の2つです。

- 1) 撮影の手引き（この冊子）
2) デジタルカメラ

回収予定日は、令和 年 月 日です。
どうぞよろしくお願いいたします。

19

(図5) 撮影の手引き完成版

撮影の手引き説明/回収用資料

準備物

- ①撮影の手引き、②筆記具、③充電済みのカメラ（ケース付き）

「撮影の手引き」に沿って、ご家族様に説明を行います。

1) 研究目的・撮影手引き概要の説明

- ① 1.撮影時の確認とその他のお願い(p1)の紙面を見せながら説明文に沿って口頭で説明を行います。
- ② 2.撮影項目(p2～)は、指示内容に沿って参考写真を示しながら口頭で説明してください。
なお、リビング・居間(p4)については撮影以外に興味活動を問う欄があるので、ご回答いただくよう説明してください。
- ③ 3.住宅見取り図(p16)は、例を示して指示文にあわせて口頭で説明してください。
- ④ 4.カメラの操作方法(p17)は、使用するカメラを使いながら指示文にあわせて説明してください。正常に作動することを示すために、試運転も行ってください。
- ⑤ 5.撮影終了チェック(p18)は、撮影終了後、見直しを目的に最後につけていただくことを説明してください。

2) 撮影手引きとカメラの回収日を説明

- ① 撮影手引き概要説明が終わったら、表紙に戻って表紙下部の「依頼日」に説明者が依頼日を記入し、「ご署名」欄にご家族様に氏名の記載をお願いします。最後に「説明者」欄に説明者が氏名を記載します。
- ② 「回収予定日」欄はご家族様と日程を確認後、説明スタッフが記載します。また、5.撮影終了チェック(p18)の下段赤枠内も回収予定日をスタッフが書いてご家族様と確認をしてください。
- ③ 表紙下部の「回収・確認者氏名」欄は空けておきます。(回収後に確認をしたスタッフが氏名を記載します)

3) 撮影手引きとカメラの回収について

手引き・カメラの回収後、その場で以下の確認を行います。

「撮影の手引き」

- ① 撮影項目全てに☑が入っているか
- ② リビング・居間(p4)の趣味活動について回答があるか
- ③ 住宅見取り図が描いてあるか
- ④ 撮影終了チェック(p18)に☑が入っているか

「デジタルカメラ」

- ① 受け取り後、電源を押して起動させる
- ② 撮影写真の全体を一通り見て、通帳など財産管理に関わるものや、顔写真、遺影、電話番号など個人情報に関連する内容が写り込んでいないか確認する。
また、家族にも尋ねる。

※確認された場合は、家族と確認の元、

- ① 写真から情報が読み取れないよう画像処理を行って使用することができるか、許可の有無を確認する。
- ② 許可を得られなかった場合は、家族立会いの下、そのデータのみ消去を行い、再度その写真の撮影を依頼する。

「撮影の手引き」表紙下部

- ① 「回収・確認者氏名」に確認者の氏名が記載されているか

4) その他

- ① 回収後に質問等がないか、家族に確認を行う。
- ② 本資料で対応が困難な事象が起こった場合は、以下までご連絡下さい。

大阪大学大学院医学系研究科精神医学教室

06-6879-3051 (代) 堀田まで

E-mail: komaki@psy.med.osaka-u.ac.jp

(図 6) スタッフマニュアル完成版